

豊成小学校移転準備検討委員会ニュース

平成22年6月 第11号 豊成小学校移転準備検討委員会事務局

平成24年4月の豊成小学校移転に向け、平成22年5月27日(木)午後7時より豊成小学校3階視聴室において、「第11回豊成小学校移転準備検討委員会」が開催されました。

委員9名、事務局職員10名(教育委員会職員10名)、報道関係者1名の20名が出席しました。今年度第1回目の開催であることから、委員及び事務局職員等の自己紹介を行ったのち、第10回までの委員会の内容について確認を行い、その後、議事に入り検討事項等について協議を行いました。

平成21年度の検討委員会における協議内容等について

平成21年度中に開催した地域説明会や検討委員会での検討内容等について、確認を行いました。

地域説明会の開催状況：PTAや地域の方を対象に1回開催しました。

検討委員会の開催状況：4回開催。移転する学校施設の配置等について検討を行いました。

専門部会の開催状況：1回開催。各種教室等に係る意見や要望を伺いました。



<これまでの主な検討内容など>

検討委員会について

「安全でうるおいのある学校」「多様な学習が可能な学校」「だれもが使いやすい学校」「環境にやさしい学校」「地域に開かれた学校」の5つの基本コンセプトを基に、校舎、体育館、統合プールなど学校施設の整備や、機関庫の川の活用、交通安全施設設置要望等について検討協議を行いました。

学校施設について

校舎1階は、中央に玄関があり、その東隣が職員室です。登下校の状況やグラウンドが見渡せること、緊急時の対応を考慮し、1階に職員室が配置されています。西側に1・2年生の教室、多目的ホール、生活室、PTA室が配置され、東側に保健室、図書室、コンピュータ室、特別支援教室、地域ボランティア室が1階に配置されています。

校舎2階は、西側に3・4年生の教室、多目的ホール、図工室、理科室、児童会室が配置され、東側に5・6年生の教室、多目的ホール、音楽室、家庭科室が配置されています。

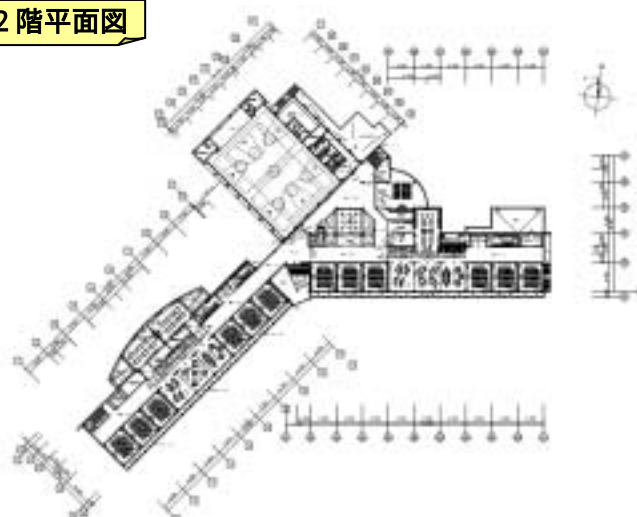
校舎北側は、1階がプール、2階が体育館となっており、市民開放の施設としても利用されます。ユニバーサルデザインによる多目的トイレやスロープなども設置し、プールは温水利用の通年利用可能となっています。

太陽光発電システム導入を含め、「環境にやさしい学校(エコスクール)」として、地中熱利用のヒートポンプによる冷暖房を図書室等に導入するほか、ペレットストーブによる暖房をPTA室、地域ボランティア室に導入します。また、省エネ・省資源を図るため高周波蛍光灯など高効率照明器具の設置や雨水によるグラウンド散水等への活用も予定しています。

1階平面図



2階平面図



裏面へ続きます

機関庫の川の活用等について

北海道帯広建設管理部（旧土現）において、新豊成小に隣接する区域は、「既存の環境を環境教育の場として活用する」としており、川と川に隣接する池の具体的な整備手法等について検討を行ってきました。子どもたちが安全に利用できるために、池については泥を除き、池底に石を敷き、水深を30cm程度にするほか、池への流量を増加させることを基本に検討しています。

交通安全施設の設置要望について

信号機の設置要望を公安委員会に提出しています。

- 定周式信号機の新設・・・青柳通（整備中）と豊成通の交差点
- 歩行者用信号機の新設・・・学園通と国道236号の交差点＜東側及び西側＞
青柳通（整備中）と学園通の交差点＜北側及び西側＞
- 手押し式信号機の新設・・・共生通と公園東通の交差点
共生通と稲田4号通の交差点



学園通と国道236号線の交差点の歩行者用信号機は、現在の学校の通学路上にあることから、優先度が高いということをお公安委員会にお願いしています。

平成22年度以降のスケジュール案について

平成22年度以降の実施計画及び検討委員会等のスケジュール案について、事務局より説明がありました。校舎については、平成22～23年度の2カ年で工事を行っていきます。体育館・統合プールについては、平成23年度に建設。グラウンド・外構については、平成23年度に工事を行う予定となっています。また、近接する児童保育センターについては、平成23年度に建設工事を行い、新豊成小学校と同じく平成24年4月の供用開始を予定しています。

< 予定している検討委員会での検討内容等 >

機関庫の川の活用に関することについて、現地視察を含めて、今年度検討。

新しい通学路の設定及びバス通学に関することについては、平成22年度から検討。通学路の安全対策（信号機設置要望等）は、随時。

記念広場の整備及び管理に関することについては、平成22年度から検討。

その他移転に関することについては、必要に応じ随時。

機関庫の川について

この間の検討委員会での協議や、「ふるさと機関庫の川整備協議会」での議論経過も踏まえて、計画図面を資料として新たに配布しました。

川をはさんで右岸、左岸に「管理用道路」、その管理用道路同士をつなぐ形で、池をはさんで「散策路」となります。池の周りは周囲を周回できる「観察路」を設けています。学校から池への動線は、図面上は階段となっておりますが、車椅子等への配慮を考慮し、北海道帯広建設管理部に対しては、スロープ形式の設置を要望しています。

< 委員からの意見・要望など >

・ 現豊成小の解体後の土地利用について

現状の土地の用途にならった形での利用となります。直ちに商業地等への利用とはなりません。また、記念広場等の整備に関しては、今年度中に協議を開始していく予定です。

・ シックハウス症候群への対応は

文部科学省で示されている建築指針に基づいて、新豊成小も基準にあった建材を使用します。

・ 学校使用用具等の収納場所確保について、要望・協議をおこなう場を設けてほしい

設計や工事の進捗状況を報告していくなかで、検討委員会において協議の時間を設けていきたい。



第12回委員会のお知らせ

平成22年6月12日（土）に豊成小学校で開催致します。

協議事項等は

豊成小学校移転用地現地視察

機関庫の川の活用についてなどを予定しています。

ご意見・ご要望は教育委員会・学校までお寄せください。

委員会ニュースは、市のホームページにも掲載します。



連絡先

帯広市教育委員会企画総務課総務係
電話 0155-65-4201（直通）
豊成小学校
電話 0155-48-2558